



2021年度プレハブ住宅完工戸数実績及び生産能力調査報告

一般社団法人プレハブ建築協会（会長：堀内容介 積水ハウス㈱代表取締役副会長執行役員）では、当協会加盟会員に対して、「プレハブ住宅完工戸数実績調査及び生産能力調査」を実施しました。

この調査は、プレハブ住宅の完工状況及び生産能力の推移を的確に把握し、プレハブ住宅の基礎資料として広く情報提供するものです。

このほど、2021年度（2021年4月～2022年3月。以下同じ。）の調査結果をまとめましたので、「2021年度プレハブ住宅完工戸数実績調査及び生産能力調査報告書」として発表いたします。

調査結果概要は次のとおりです。

1. 総論（本文 P4～5）

2021年度に完工されたプレハブ住宅の総数は123,470戸で、2020年度（118,228戸）に比べて5,242戸（対前年度比104.4%）の増加となった。なお、全新設住宅着工戸数に対するプレハブ住宅完工戸数の割合は14.3%（2020年度は14.6%）であった。

2021年度末のプレハブ住宅年間生産能力は228,577戸分で、2020年度に比べて39,424戸分の減少となった。稼働率は54.0%で、前年度と比較して9.9ポイントの増加となった。

2. 構造別完工戸数（本文 P6）

構造別でみると、木質系住宅は、12,630戸（対前年度比94.5%）と3年連続の減少となった。

鉄鋼系住宅は、101,338戸（同比102.0%）と5年ぶりの増加となった。

コンクリート系低層住宅は、431戸（同比83.7%）と減少傾向が続いている。

コンクリート系中高層住宅は、9,071戸（同比180.7%）と3年ぶりの増加となった。

3. 建方別・階層別完工戸数（本文 P7）

建方別・階層別傾向を一戸建住宅、低層共同建住宅、中高層共同建住宅でみると、一户建住宅は44,155戸（対前年度比103.5%）で、3年ぶりの増加となった。

低層共同建住宅は24,686戸（同比94.6%）で、6年連続の減少となった。

中高層共同建住宅は54,629戸（同比110.4%）で、4年ぶりの増加となった。

4. 賃貸住宅完工戸数（本文 P8）

賃貸住宅のプレハブ住宅完工戸数は59,419戸であり、内訳を構造別にみると、木質系2,230戸、鉄鋼系55,997戸、コンクリート系1,192戸となっている。なお、全賃貸住宅着工戸数に対するプレハブ賃貸住宅完工戸数の割合は18.0%で、前年度と比較して2.2ポイントの低下となった。

5. 長期優良住宅完工戸数（本文 P10）

長期優良住宅のプレハブ住宅完工戸数は38,296戸であり、プレハブ住宅完工総数の31.0%を占めている。この比率は、前年度より0.1ポイント上昇し、5年連続の増加となった。内訳を構造別にみると、木質系8,406戸、鉄鋼系29,452戸、コンクリート系438戸となっている。また、内訳を建方別にみると、一户建37,765戸、共同建531戸となっている。

一户建住宅について長期優良住宅率（プレハブ住宅完工戸数に占める長期優良住宅の割合）は、木質系が79.6%、鉄鋼系が88.1%、コンクリート系が15.3%、全体では85.5%であった。

（注1）長期優良住宅とは、「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」に基づき、耐震性、耐久性、省エネルギー性、バリアフリー性等に優れ、維持管理計画が策定された長期にわたり良好な状態で使用出来る住宅として所管行政庁から認定を受けた住宅。

6. ZEH（一戸建）完工戸数（本文 P11）

ZEH（一戸建）のプレハブ住宅完工戸数は28,647戸であり、内訳を構造別にみると、木質系6,057戸、鉄鋼系22,587戸、コンクリート系3戸となっている。

一戸建住宅について ZEH 率（プレハブ住宅完工戸数に占める ZEH の割合）は、木質系が57.7%、鉄鋼系が67.8%、コンクリート系が0.8%、全体では64.9%であった。この比率は、前年度より1.9ポイント上昇し、6年連続の増加となった。

（注2）ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）とは、外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備え、再生可能エネルギーにより年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの住宅。

7. 地域別・都道府県別完工戸数（本文 P12～13）

地域別のプレハブ住宅完工戸数では、大都市および隣接県に集中する傾向に大きな変化はなく、2021年度も関東、中部、近畿の3地域を合計すると、プレハブ住宅総計で80.0%（前年度79.1%）、一戸建が74.3%（同73.9%）、低層共同建が77.2%（同75.2%）、中高層共同建が85.9%（同85.8%）であった。

都道府県別のプレハブ住宅完工戸数では、1万戸を超えた都道府県は東京都、神奈川県のみであった。なお、プレハブ住宅比率（プレハブ住宅完工戸数の全新設住宅着工戸数に対する割合）は、高い順に、三重県（23.6%）、静岡県（22.5%）、奈良県（22.3%）であった。

8. 上位社の完工戸数・シェア（本文 P31）

一戸建住宅、低層共同建住宅、中高層共同建住宅の各部門における上位社のシェアをみると、まず一戸建住宅では、上位10社で99.7%と18年連続で99%台を示し、シェアに大きな変化はない。特にトップグループを形成している上位5社だけでシェアが82.1%とプレハブ住宅の一戸建市場の大部分を占めている。また、6位から10位の中間5社のシェアは、5社合計で17.6%であった。

低層共同建住宅については上位5社のシェアは92.8%であり、中高層共同建住宅については上位5社のシェアは85.0%であった。

（調査結果の留意点）

本調査は、住宅の完工時点で捉えているので、国土交通省の「建築着工統計調査」と調査時点が異なる。従って、全新設住宅着工戸数に対するプレハブ住宅の割合については、便宜上、着工・完工といった調査時点が異なるものを比較して算出している。

以上

<本件に対するお問い合わせ先>

一般社団法人 プレハブ建築協会
広報部（担当：原田） 電話：03-5280-3125
メールアドレス：kouho@purekyo.or.jp

プレハブ住宅完工戸数実績調査 及び生産能力調査報告書

2021 年度実績

2022 年 9 月



一般社団法人

プレハブ建築協会

調査の概要

① 調査の目的・方法	2
② 調査対象期間	2
③ 調査対象企業数及び回答率	2
④ 用語の解説	2
⑤ その他	3

調査結果分析

① プレハブ住宅完工戸数・プレハブ住宅比率の推移、プレハブ住宅生産能力・稼働率の推移	4
② 構造別・建方別・階層別実績の推移	6
③ 階数別実績と賃貸住宅、サービス付き高齢者向け住宅の実績	8
④ 公的機関発注完工戸数実績	9
⑤ 長期優良住宅実績	10
⑥ ZEH 実績（一戸建）	11
⑦ 都道府県別実績	12
⑧ プレハブ住宅生産能力	19
（参考）災害時における応急仮設住宅の建設	20

資料編

資料 ① 都道府県別、構造別完工（戸数、プレハブ住宅比率）	23
資料 ② 都道府県別、構造別一戸建完工（戸数、プレハブ住宅比率）	24
資料 ③ 都道府県別、構造別共同建完工（戸数、プレハブ住宅比率）	25
資料 ④ 都道府県別、構造別賃貸住宅完工（戸数、プレハブ住宅比率）	26
資料 ⑤ 都道府県別、構造別長期優良住宅完工（一戸建）（戸数、プレハブ住宅比率）	27
資料 ⑥ 都道府県別、構造別長期優良住宅完工（共同建）（戸数、プレハブ住宅比率）	28
資料 ⑦ 都道府県別、構造別 ZEH 完工（一戸建）（戸数、ZEH 率）	29
資料 ⑧ 都道府県別、構造別公的機関発注完工（戸数）	30
資料 ⑨ 建方別、階層別、構造別 上位社（戸数、シェア）	31
資料 ⑩ プレハブ住宅工場所在地（木質系、鉄鋼系、コンクリート系低層、コンクリート系中高層）	32

1

調査の目的・方法

本報告書は、当協会加盟の会員企業を対象として、プレハブ住宅の普及発展を図るための基礎資料として役立てることを目的に、『プレハブ住宅完工戸数実績調査及び生産能力調査』を実施し、プレハブ住宅の完工状況と生産能力をまとめたものである。従って、国土交通省の「建築着工統計調査」とは調査時点等が異なる。

2

調査対象期間

2021年度(2021年4月～2022年3月)を対象に、2022年5月～6月に『プレハブ住宅完工戸数調査票及び生産能力調査票』を配布、回収し、2022年9月に本報告書としてまとめたものである。

3

調査対象企業数及び回答率

調査対象企業数・回答企業数・回答率のそれぞれは表1の通りである。

表1 調査対象企業数及び回答率

	調査企業数	回答企業数	回答率
2021年度	83社	83社	100%

4

用語の解説

<構 造>

プレハブ住宅

住宅の主要構造部の壁、柱、床、はり、屋根又は階段等の部材を機械的方法で大量に工場生産し、現場において、これらの部材により組立建築を行う住宅をいう。

ユニット工法

工場生産したユニットを現場で組み立てて建築するプレハブ工法の一つ。工場外壁から内装、配線など完成に近い状態まで仕上げた箱型のユニットを建設現場へ運び、組み立てて建築するもの。

木質系(非ユニット)

プレハブ住宅のうち、主要構造部が木造で、工場生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもので、ユニット工法以外のもの。

木質系(ユニット)

プレハブ住宅のうち、主要構造部が木造で、工場生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもので、ユニット工法のもの。

鉄鋼系(非ユニット)

プレハブ住宅のうち、主要構造部が鉄骨造で、工場生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもので、ユニット工法以外のもの。

鉄鋼系(ユニット)

プレハブ住宅のうち、主要構造部が鉄骨造で、工場生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもので、ユニット工法のもの。

コンクリート系

プレハブ住宅のうち、主要構造部がコンクリート造で、工場生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもの。

<建 方>

一戸建

建築確認申請上、1棟1戸であるもの。

(店舗、事務所、倉庫、診療所等の各種併用住宅を含む。)

共同建

一戸建でないもの。1棟2戸以上の共同住宅や長屋建を含む。

※二世帯住宅や賃貸併用住宅などで、確認申請上1棟2戸以上のものは共同建を含む。

<その他>

長期優良住宅

「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」に基づき、耐震性、耐久性、省エネルギー性、バリアフリー性等に優れ、維持管理計画が策定された長期にわたり良好な状態で使用できる住宅として所管行政庁から認定を受けた住宅。

ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）

外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備え、再生可能エネルギーにより年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの住宅。

発注者が公的機関であるもの

公的機関とは民間以外のもの。

※発注者が国、地方公共団体、UR都市機構等独立行政法人、地方住宅供給公社等のもの。

<利用関係>

賃貸住宅

建築主が賃貸する目的で建築するもの。

サ高住（サービス付き高齢者向け住宅）

「高齢者の居住の安定確保に関する法律」に基づき、「サービス付き高齢者向け住宅」として、都道府県知事等地方公共団体に登録されたもの。



その他

2015年度の調査から用語の定義及びルールの明確化等を行ったことにより、時系列統計で2014年度以前と多少不連続なものがある。

本調査は、住宅の完工時点で捉えているため、国土交通省の「建築着工統計調査」と調査時点が異なる。従って、全新設住宅着工戸数に対するプレハブ住宅の割合については、便宜上、着工・完工といった調査時点が異なるものを比較して算出している。

総 論

(プレハブ住宅完工総戸数の状況)

□ 2021 年度 (2021 年 4 月 1 日～ 2022 年 3 月 31 日) のプレハブ住宅完工総数は、123,470 戸。
前年度比 4.4%の増加となった。

□ プレハブ住宅完工戸数の推移をみると、近年では 2016 年度の 168,443 戸をピークに、以後は
減少が続いていたが、2021 年度には 5 年ぶりに増加に転じた。

(プレハブ住宅完工戸数の全住宅着工戸数に対する割合。以下「プレハブ住宅比率」と記述)

□ 同年度の全着工戸数 (国土交通省建築着工統計調査 2021 年度) に対するプレハブ住宅比率は
14.3%と前年度より 0.3 ポイントの低下となった。

□ プレハブ住宅比率は、近年では減少傾向が続いている。

(プレハブ住宅生産能力)

□ 2021 年度のプレハブ住宅生産能力は、生産工場数が 148 工場、生産能力戸数が 228,577 戸であっ
た。

□ 2020 年度と比較して、工場数は 8 工場の増加、生産能力戸数は 39,424 戸の減少となった。

□ 生産能力戸数の構造別構成比をみると、木質系 4.2%、鉄鋼系 69.3%、コンクリート系低層 3.6%、
コンクリート系中高層 22.8%であった。

表1 プレハブ住宅完工推移（戸数、プレハブ住宅比率）、プレハブ住宅生産能力推移（戸数、稼働率）

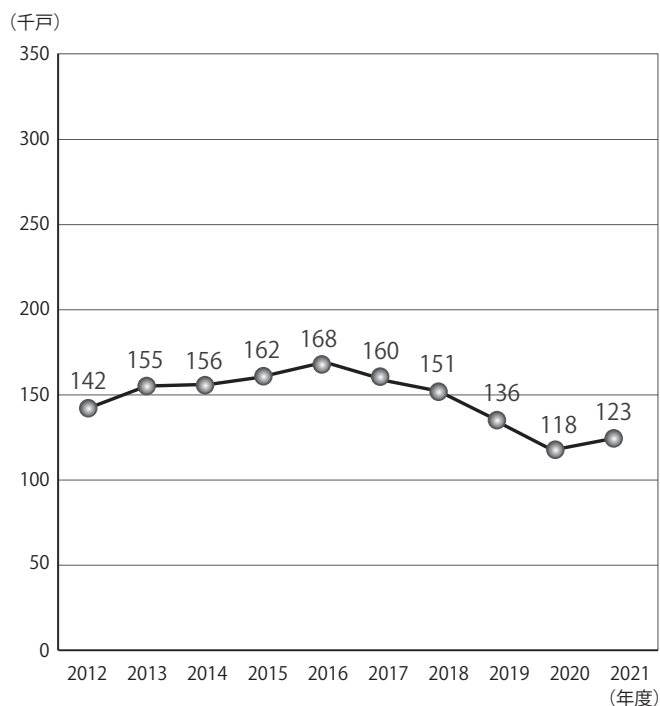
		2017年度	対前年度比	2018年度	対前年度比	2019年度	対前年度比	2020年度	対前年度比	2021年度	対前年度比
プレハブ住宅完工戸数	A	159,629戸	94.8% 注2	150,858戸	94.5%	135,783戸	90.0%	118,228戸	87.1%	123,470戸	104.4%
全新設住宅着工戸数 注1	B	946,396戸	97.2%	952,936戸	100.7%	883,687戸	92.7%	812,164戸	91.9%	865,909戸	106.6%
プレハブ住宅比率	A/B	16.9%	-0.4pt 注3	15.8%	-1.1pt	15.4%	-0.4pt	14.6%	-0.8pt	14.3%	-0.3pt
プレハブ住宅生産能力数	C	291,001戸	106.3%	297,903戸	102.4%	293,852戸	98.6%	268,001戸	91.2%	228,577戸	85.3%
プレハブ住宅生産稼働率	A/C	54.9%	-6.6pt	50.6%	-4.3pt	46.2%	-4.4pt	44.1%	-2.1pt	54.0%	+9.9pt

（注1）国土交通省「建築着工統計調査」（2021年度）

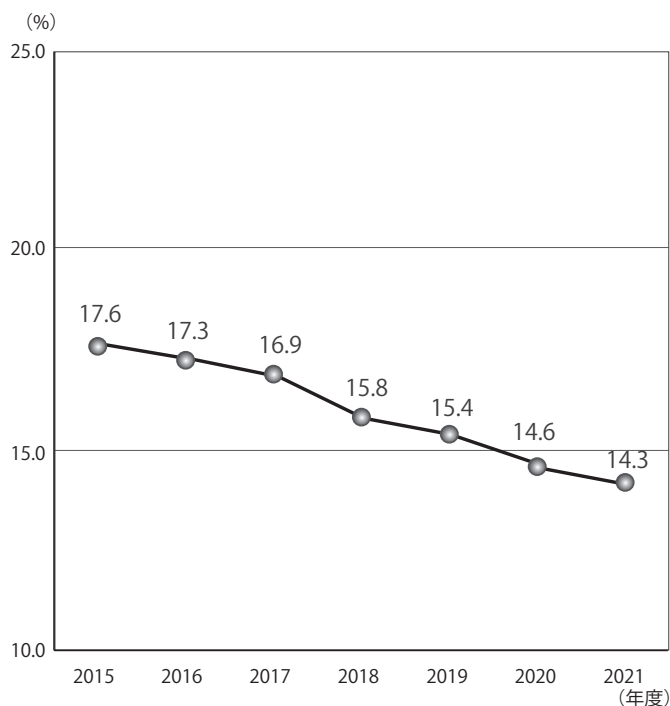
（注2）%の数値は今年度戸数÷前年度戸数。

（注3）ptの数値は前年度との比率の差をポイントとしてptで表記。

グラフ1 プレハブ住宅完工戸数



グラフ2 プレハブ住宅比率の推移



（注）プレハブ住宅比率とはプレハブ住宅完工戸数の全住宅着工戸数に対する割合

（参考）人口・世帯数推移

	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
		対前年比		対前年比		対前年比		対前年比		対前年比
全国の人口※	127,907,086人	99.88%	127,707,259人	99.84%	127,443,563人	99.79%	127,138,033人	99.76%	126,654,244人	99.62%
全国の世帯数※	57,477,037世帯	100.92%	58,007,536世帯	100.92%	58,527,117世帯	100.90%	59,071,519世帯	100.93%	59,497,356世帯	100.72%

（注）各年1月1日現在の数値である。（外国人を含む）

※「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」（総務省）

(1) 構造別実績の推移

(木質系住宅の状況)

□ 2021 年度の木質系住宅完工戸数は、12,630 戸。

□ 木質系住宅完工戸数の推移は、2017 年度は前年度比 9.6%の減少、2018 年度はほぼ横ばい、2019年度は同 23.5%の減少、2020年度は同 6.9%の減少、2021 年度は同 5.5%の減少となった。

(鉄鋼系住宅の状況)

□ 2021 年度の鉄鋼系住宅完工戸数は、101,338 戸。

□ 鉄鋼系住宅完工戸数の推移は、2017 年度は前年度比 5.8%の減少、2018 年度は同 8.2%の減少、2019年度は同 6.2%の減少、2020 年度は同 13.1%の減少となっていたが、2021 年度は同 2.0%の増加となった。

(コンクリート系低層住宅の状況)

□ 2021 年度のコンクリート系低層住宅完工戸数は、431 戸。前年度比 16.3%の減少となった。

□ コンクリート系低層住宅完工戸数の推移は、2012 年度をピークに、以後減少傾向が続いている。

(コンクリート系中高層住宅の状況)

□ 2021 年度のコンクリート系中高層住宅完工戸数は、9,071 戸。前年度比 80.7%の増加となった。

□ コンクリート系中高層住宅完工戸数の推移は、年度によって増減のバラツキが大きい。

表 2-1 構造別推移 (戸数、前年度比)

	2017 年度		2018 年度		2019 年度		2020 年度		2021 年度	
	戸数	対前年度比	戸数	対前年度比	戸数	対前年度比	戸数	対前年度比	戸数	対前年度比
木質系	18,782戸	90.4%	18,786戸	100.0%	14,367戸	76.5%	13,370戸	93.1%	12,630戸	94.5%
鉄鋼系	132,681戸	94.2%	121,815戸	91.8%	114,272戸	93.8%	99,322戸	86.9%	101,338戸	102.0%
コンクリート系低層	629戸	88.5%	563戸	89.5%	561戸	99.6%	515戸	91.8%	431戸	83.7%
コンクリート系中高層	7,537戸	125.1%	9,694戸	128.6%	6,583戸	67.9%	5,021戸	76.3%	9,071戸	180.7%
合 計	159,629戸	94.8%	150,858戸	94.5%	135,783戸	90.0%	118,228戸	87.1%	123,470戸	104.4%

(2) 建方別・階層別実績の推移

(一戸建の状況)

□ 2021 年度の一戸建は、44,155 戸。前年度比 3.5%の増加となった。

□ 一戸建は、2018 年度を除いて減少傾向が続いていたが、2021 年度には増加に転じた。

(共同建の状況)

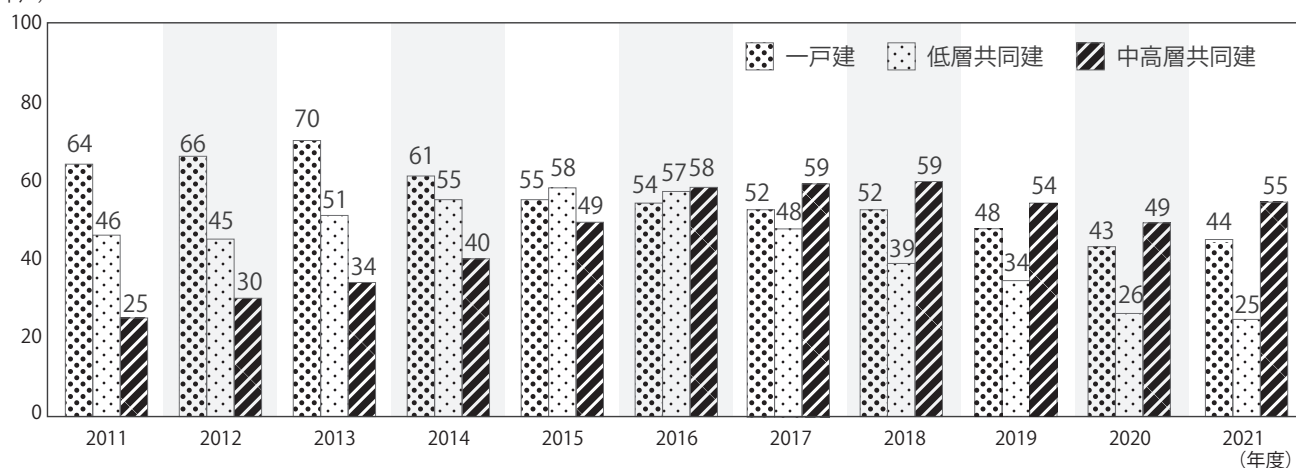
□ 2021 年度の共同建は、79,315 戸。前年度比 4.9%の増加となった。

□ 共同建は、2017 年度以降 4 年連続で減少が続いていたが、2021 年度には増加に転じた。

表 2-2 建方別、階層別、構造別完工推移（戸数、前年度比）

			2017 年度		2018 年度		2019 年度		2020 年度		2021 年度	
				対前年度比		対前年度比		対前年度比		対前年度比		対前年度比
一戸建	低層	木質系	11,633戸	92.3%	12,695戸	109.1%	10,517戸	82.8%	10,420戸	99.1%	10,250戸	98.4%
		鉄鋼系	37,399戸	98.7%	36,361戸	97.2%	34,331戸	94.4%	29,771戸	86.7%	31,559戸	106.0%
		コンクリート系	395戸	86.2%	396戸	100.3%	389戸	98.2%	365戸	93.8%	317戸	86.8%
		小 計	49,427戸	97.0%	49,452戸	100.1%	45,237戸	91.5%	40,556戸	89.7%	42,126戸	103.9%
	中高層	木質系	365戸	112.3%	488戸	133.7%	311戸	63.7%	272戸	87.5%	243戸	89.3%
		鉄鋼系	2,325戸	98.5%	2,334戸	100.4%	2,240戸	96.0%	1,785戸	79.7%	1,750戸	98.0%
		コンクリート系	60戸	98.4%	78戸	130.0%	88戸	112.8%	39戸	44.3%	36戸	92.3%
		小 計	2,750戸	100.1%	2,900戸	105.5%	2,639戸	91.0%	2,096戸	79.4%	2,029戸	96.8%
	合 計		52,177戸	97.2%	52,352戸	100.3%	47,876戸	91.5%	42,652戸	89.1%	44,155戸	103.5%
共同建	低層	木質系	6,214戸	85.3%	4,789戸	77.1%	3,065戸	64.0%	2,156戸	70.3%	1,437戸	66.7%
		鉄鋼系	41,592戸	84.6%	34,220戸	82.3%	30,877戸	90.2%	23,797戸	77.1%	23,135戸	97.2%
		コンクリート系	234戸	92.5%	167戸	71.4%	172戸	103.0%	150戸	87.2%	114戸	76.0%
		小 計	48,040戸	84.7%	39,176戸	81.5%	34,114戸	87.1%	26,103戸	76.5%	24,686戸	94.6%
	中高層	木質系	570戸	99.8%	814戸	142.8%	474戸	58.2%	522戸	110.1%	700戸	134.1%
		鉄鋼系	51,365戸	99.7%	48,900戸	95.2%	46,824戸	95.8%	43,969戸	93.9%	44,894戸	102.1%
		コンクリート系	7,477戸	125.3%	9,616戸	128.6%	6,495戸	67.5%	4,982戸	76.7%	9,035戸	181.4%
		小 計	59,412戸	102.4%	59,330戸	99.9%	53,793戸	90.7%	49,473戸	92.0%	54,629戸	110.4%
	合 計		107,452戸	93.6%	98,506戸	91.7%	87,907戸	89.2%	75,576戸	86.0%	79,315戸	104.9%
総合計			159,629戸	94.8%	150,858戸	94.5%	135,783戸	90.0%	118,228戸	87.1%	123,470戸	104.4%

(千戸) グラフ 3 階層別・建方別完工戸数



(一戸建の構造別、完工戸数)

- 全体で 44,155 戸のうち、木質系 10,493 戸、鉄鋼系 33,309 戸、コンクリート系 353 戸であった。
□一戸建におけるプレハブ住宅比率は 10.3%。

(共同建の構造別、完工戸数)

- 全体で 79,315 戸のうち、木質系 2,137 戸、鉄鋼系 68,029 戸、コンクリート系 9,149 戸。
□共同建におけるプレハブ住宅比率は 18.2%。

(一戸建の階数別・構造別完工戸数)

- 1 階建では、鉄鋼系が 62.5%、木質系が 37.1%、2 階建では、鉄鋼系が 77.2%、3 階建では、鉄鋼系が 86.0%、4 階建以上では、鉄鋼系が 100.0%を占めている。
□コンクリート系は、各階数ともにシェアは低くなっている。

(共同建の階数別・構造別完工戸数)

- 1・2 階建では、鉄鋼系が 93.7%、木質系が 5.8%。
□3～5 階建では、鉄鋼系が 94.1%、コンクリート系が 4.4%。
□6 階建以上では、コンクリート系が 98.4%を占めている。

(賃貸住宅の構造別完工戸数)

- 全体 59,419 戸を構造別にみると、木質系 2,230 戸、鉄鋼系 55,997 戸、コンクリート系 1,192 戸で、鉄鋼系が 94.2%を占めている。
□賃貸住宅におけるプレハブ住宅比率は 18.0%。

(サービス付き高齢者向け住宅)

- 全体 1,393 戸を構造別にみると、木質系 0 戸、鉄鋼系 1,393 戸、コンクリート系 0 戸。

表 3 構造別、建方別、階数別完工 (戸数、プレハブ住宅比率)

構 造	建方・階数	一戸建					共同建 (長屋建を含む)				総合計	うち 賃貸住宅	うち サ高住
		1 階建	2 階建	3 階建	4 階建 以上	合計	1・2 階建	3～5 階建	6 階建 以上	合計			
木質系	A	2,399戸	7,851戸	243戸	0戸	10,493戸	1,437戸	700戸	0戸	2,137戸	12,630戸	2,230戸	0戸
	シェア A/D	37.1%	22.0%	12.2%	0.0%	23.8%	5.8%	1.5%	0.0%	2.7%	10.2%	3.8%	0.0%
	うちユニット a	430戸	1,162戸	0戸	0戸	1,592戸	0戸	0戸	0戸	0戸	1,592戸	2戸	0戸
	シェア a/D	6.6%	3.3%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%
鉄鋼系	B	4,049戸	27,510戸	1,711戸	39戸	33,309戸	23,135戸	44,782戸	112戸	68,029戸	101,338戸	55,997戸	1,393戸
	シェア B/D	62.5%	77.2%	86.0%	100.0%	75.4%	93.7%	94.1%	1.6%	85.8%	82.1%	94.2%	100.0%
	うちユニット b	1,045戸	10,068戸	393戸	0戸	11,506戸	2,033戸	253戸	0戸	2,286戸	13,792戸	2,231戸	204戸
	シェア b/D	16.1%	28.2%	19.7%	0.0%	26.1%	8.2%	0.5%	0.0%	2.9%	11.2%	3.8%	14.6%
コンクリート系	C	27戸	290戸	36戸	0戸	353戸	114戸	2,094戸	6,941戸	9,149戸	9,502戸	1,192戸	0戸
	シェア C/D	0.4%	0.8%	1.8%	0.0%	0.8%	0.5%	4.4%	98.4%	11.5%	7.7%	2.0%	0.0%
合 計	D	6,475戸	35,651戸	1,990戸	39戸	44,155戸	24,686戸	47,576戸	7,053戸	79,315戸	123,470戸	59,419戸	1,393戸
	シェア	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
新設住宅着工戸数※ E						429,942戸				435,967戸	865,909戸	330,752戸	
プレハブ住宅比率 D/E						10.3%				18.2%	14.3%	18.0%	

※国土交通省「建築着工統計調査」(2021 年度)

□公的機関からの発注による完工戸数は、2021年度は750戸であり、前年度比は360.6%となった。

□構造別にみると、コンクリート系が589戸と、全体の78.5%を占める。鉄鋼系は161戸、木質系は0戸であった。

□地域別にみると、関東地方が446戸と全体の59.5%を占めており、続いて近畿地方が226戸で30.1%であった。

表 4-1 構造別公的機関発注完工戸数

構造	2019年度	割合	2020年度	割合	2021年度	割合	対前年度比
木質系	1戸	0.1%	0戸	0.0%	0戸	0.0%	-
うちユニット	0戸	0.0%	0戸	0.0%	0戸	0.0%	-
鉄鋼系	276戸	35.3%	102戸	49.0%	161戸	21.5%	157.8%
うちユニット	0戸	0.0%	0戸	0.0%	102戸	13.6%	-
コンクリート系	504戸	64.5%	106戸	51.0%	589戸	78.5%	555.7%
合 計	781戸	100.0%	208戸	100.0%	750戸	100.0%	360.6%

表 4-2 地域別公的機関発注完工戸数

地域	2019年度	割合	2020年度	割合	2021年度	割合	対前年度比
北海道	0戸	0.0%	0戸	0.0%	0戸	0.0%	-
東北	25戸	3.2%	16戸	7.7%	9戸	1.2%	56.3%
関東	412戸	52.8%	106戸	51.0%	446戸	59.5%	420.8%
中部	20戸	2.6%	41戸	19.7%	46戸	6.1%	112.2%
近畿	0戸	0.0%	0戸	0.0%	226戸	30.1%	-
中国	86戸	11.0%	44戸	21.2%	8戸	1.1%	18.2%
四国	0戸	0.0%	0戸	0.0%	0戸	0.0%	-
九州・沖縄	238戸	30.5%	1戸	0.5%	15戸	2.0%	1500.0%
合計	781戸	100.0%	208戸	100.0%	750戸	100.0%	360.6%

(注) 地域区分は後述「資料編」参照

□ 2021年度の長期優良住宅のプレハブ住宅完工戸数は38,296戸であり、プレハブ住宅完工総数の31.0%を占めている（前年度より0.1ポイント上昇）。これは、同年度の全長期優良住宅認定戸数を全住宅着工戸数で割った割合の14.0%と比較して、17.0ポイント高くなっている。

また、全長期優良住宅認定戸数に占めるプレハブ住宅の割合は31.5%となっている。

（建方別・構造別の長期優良住宅比率）

□ 一戸建では、長期優良住宅のプレハブ住宅完工戸数は37,765戸であり、プレハブ住宅完工戸数全体の85.5%を占めている（前年度より1.6ポイント上昇）。一戸建の着工総数に占める長期優良住宅比率（27.5%）より58.0ポイント上回っている。構造別にみると、木質系では79.6%、鉄鋼系では88.1%、コンクリート系では15.3%となっている。また、全長期優良住宅認定戸数（一戸建）に占めるプレハブ住宅の割合は31.9%となっている。

□ 共同建では、長期優良住宅のプレハブ住宅完工戸数は531戸であり、プレハブ住宅完工戸数全体の0.7%となっている（前年度より0.2ポイント低下）。共同建全体の長期優良住宅比率（0.7%）と同率である。構造別にみると、木質系では2.3%、鉄鋼系では0.1%、コンクリート系では4.2%となっている。

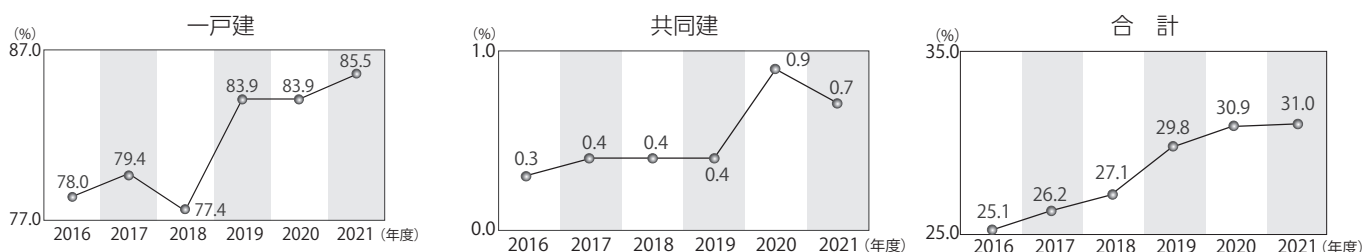
また、全長期優良住宅認定戸数（共同建）に占めるプレハブ住宅の割合は16.5%となっている。

表5 長期優良住宅完工（戸数、プレハブ住宅の割合）

			プレハブ住宅完工戸数に占める長期優良住宅					全国の住宅着工総数と長期優良住宅認定戸数 H	全長期優良住宅に占めるプレハブ住宅の割合 G/H
			木質系	うちユニット	鉄鋼系	うちユニット	コンクリート系	合計G	
一戸建	長期優良住宅 A		8,356戸	1,283戸	29,355戸	10,024戸	54戸	37,765戸	(注1) 118,289戸
	プレハブ住宅全体 B		10,493戸	1,592戸	33,309戸	11,506戸	353戸	44,155戸	(注2) 429,942戸
	長期優良住宅比率 A/B		79.6%	80.6%	88.1%	87.1%	15.3%	85.5%	27.5%
共同建 (長屋建を含む)	長期優良住宅 C		50戸	0戸	97戸	9戸	384戸	531戸	(注1) 3,213戸
	プレハブ住宅全体 D		2,137戸	0戸	68,029戸	2,286戸	9,149戸	79,315戸	(注2) 435,967戸
	長期優良住宅比率 C/D		2.3%	-	0.1%	0.4%	4.2%	0.7%	0.7%
合計	長期優良住宅 E		8,406戸	1,283戸	29,452戸	10,033戸	438戸	38,296戸	(注1) 121,502戸
	プレハブ住宅全体 F		12,630戸	1,592戸	101,338戸	13,792戸	9,502戸	123,470戸	(注2) 865,909戸
	長期優良住宅比率 E/F		66.6%	80.6%	29.1%	72.7%	4.6%	31.0%	14.0%

（注1）国土交通省調査（2021年度）の長期優良住宅認定戸数。（注2）国土交通省「建築着工統計調査」（2021年度）の住宅着工戸数。

グラフ4 長期優良住宅比率

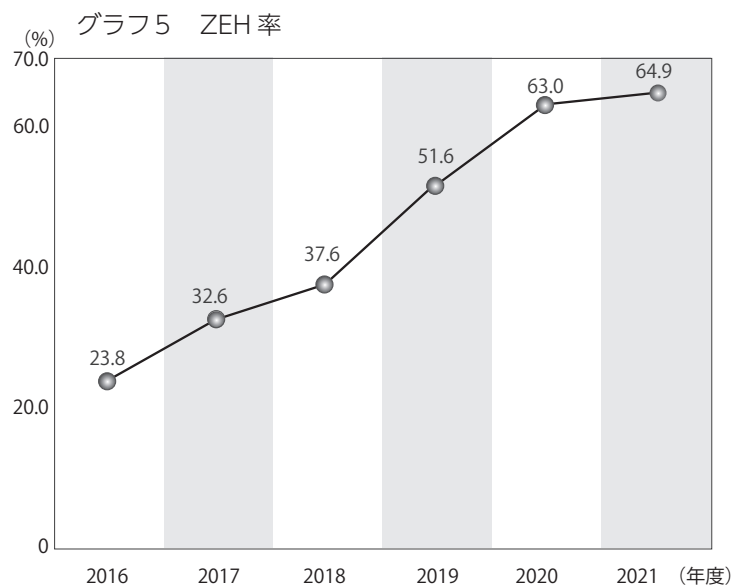


□ZEHの2021年度完工総数（一戸建）は28,647戸で、一戸建プレハブ住宅の64.9%を占めており、前年度より1.9ポイント上昇している。

□構造別にZEHの比率をみると、木質系では57.7%、鉄鋼系では67.8%、コンクリート系では0.8%であった。

表6 ZEH 完工（戸数、ZEH 率）

			木質系		鉄鋼系		コンクリート系	プレハブ住宅完工戸数合計
				うちユニット		うちユニット		
一戸建	ZEH	A	6,057戸	1,407戸	22,587戸	9,398戸	3戸	28,647戸
	プレハブ住宅全体	B	10,493戸	1,592戸	33,309戸	11,506戸	353戸	44,155戸
	ZEH 率	A/B	57.7%	88.4%	67.8%	81.7%	0.8%	64.9%



□プレハブ住宅比率の高い都道府県は、一戸建では静岡県・三重県・山口県など、共同建では奈良県・栃木県・徳島県などであり、一方、低い都道府県は、一戸建では沖縄県・富山県・青森県など、共同建では沖縄県・鹿児島県・宮崎県などである。プレハブ住宅戸数の多い都道府県は、東京都・神奈川県・愛知県などである。

総 数

	順位	都道府県	戸数	割合
プレハブ住宅比率の「高い」都道府県	1位	三重	2,377戸	23.6%
	2位	静岡	4,712戸	22.5%
	3位	奈良	1,308戸	22.3%
	4位	栃木	2,336戸	20.4%
	5位	岡山	2,490戸	19.5%
プレハブ住宅比率の「低い」都道府県	47位	沖縄	86戸	0.9%
	46位	鹿児島	407戸	4.1%
	45位	宮崎	433戸	6.1%
	44位	北海道	2,189戸	6.8%
	43位	青森	372戸	6.9%

	順位	都道府県	戸数
プレハブ住宅戸数の「多い」都道府県	1位	東京	18,650戸
	2位	神奈川	11,560戸
	3位	愛知	9,560戸
	4位	千葉	8,315戸
	5位	大阪	8,070戸
プレハブ住宅戸数の「少ない」都道府県	47位	沖縄	86戸
	46位	鳥取	289戸
	45位	秋田	345戸
	44位	島根	356戸
	43位	青森	372戸

建方別・一戸建

	順位	都道府県	戸数	割合
プレハブ住宅比率の「高い」都道府県	1位	静岡	2,738戸	18.5%
	2位	三重	1,124戸	17.3%
	3位	山口	711戸	16.1%
	4位	岡山	1,091戸	15.4%
	5位	愛知	4,794戸	15.0%
プレハブ住宅比率の「低い」都道府県	47位	沖縄	83戸	2.1%
	46位	富山	138戸	3.8%
	45位	青森	177戸	4.1%
	44位	鹿児島	257戸	4.3%
	43位	石川	188戸	4.3%

	順位	都道府県	戸数
プレハブ住宅戸数の「多い」都道府県	1位	愛知	4,794戸
	2位	東京	2,895戸
	3位	静岡	2,738戸
	4位	埼玉	2,576戸
	5位	千葉	2,456戸
プレハブ住宅戸数の「少ない」都道府県	47位	島根	76戸
	46位	沖縄	83戸
	45位	鳥取	106戸
	44位	富山	138戸
	43位	徳島	155戸

建方別・共同建

	順位	都道府県	戸数	割合
プレハブ住宅比率の「高い」都道府県	1位	奈良	714戸	44.0%
	2位	栃木	1,064戸	39.9%
	3位	徳島	257戸	38.9%
	4位	山梨	396戸	37.1%
	5位	石川	1,065戸	35.4%
プレハブ住宅比率の「低い」都道府県	47位	沖縄	3戸	0.1%
	46位	鹿児島	150戸	3.7%
	45位	宮崎	150戸	4.8%
	44位	北海道	1,001戸	5.9%
	43位	長崎	198戸	6.6%

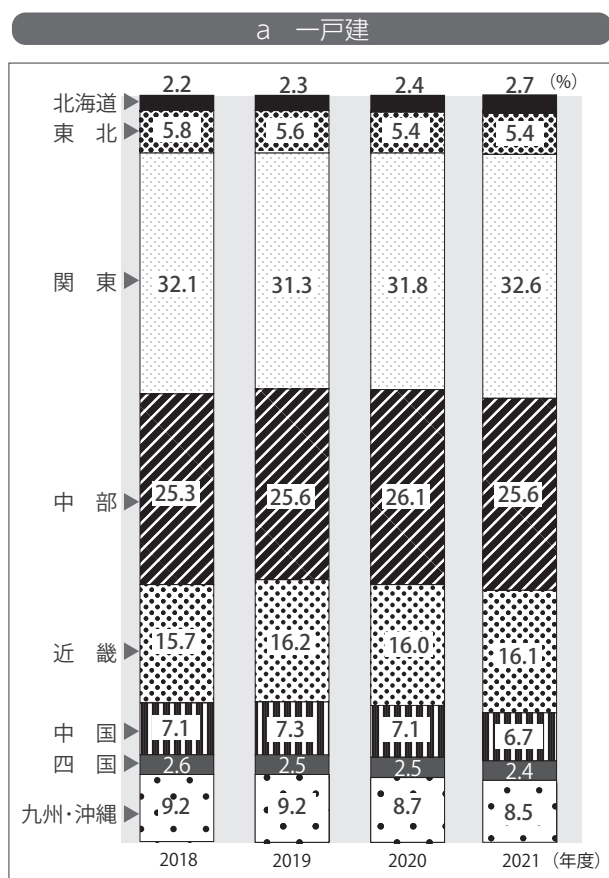
	順位	都道府県	戸数
プレハブ住宅戸数の「多い」都道府県	1位	東京	15,755戸
	2位	神奈川	9,213戸
	3位	大阪	6,191戸
	4位	千葉	5,859戸
	5位	埼玉	5,202戸
プレハブ住宅戸数の「少ない」都道府県	47位	沖縄	3戸
	46位	秋田	138戸
	44位	鹿児島	150戸
	44位	宮崎	150戸
	43位	鳥取	183戸

賃貸住宅

	順位	都道府県	戸数	割合
プレハブ住宅比率の「高い」都道府県	1位	奈良	604戸	42.4%
	2位	石川	1,046戸	39.9%
	3位	滋賀	972戸	39.7%
	4位	山梨	383戸	35.7%
	5位	徳島	243戸	34.1%
プレハブ住宅比率の「低い」都道府県	47位	沖縄	0戸	0.0%
	46位	北海道	198戸	1.4%
	45位	長崎	77戸	3.0%
	44位	岩手	76戸	3.0%
	43位	佐賀	46戸	3.0%

	順位	都道府県	戸数
プレハブ住宅戸数の「多い」都道府県	1位	東京	12,484戸
	2位	神奈川	7,142戸
	3位	千葉	4,812戸
	4位	埼玉	4,673戸
	5位	愛知	4,199戸
プレハブ住宅戸数の「少ない」都道府県	47位	沖縄	0戸
	46位	鳥取	33戸
	45位	秋田	35戸
	44位	佐賀	46戸
	43位	島根	53戸

グラフ6 プレハブ住宅地域別完工戸数比率



(注) 地域区分は後述「資料編」参照

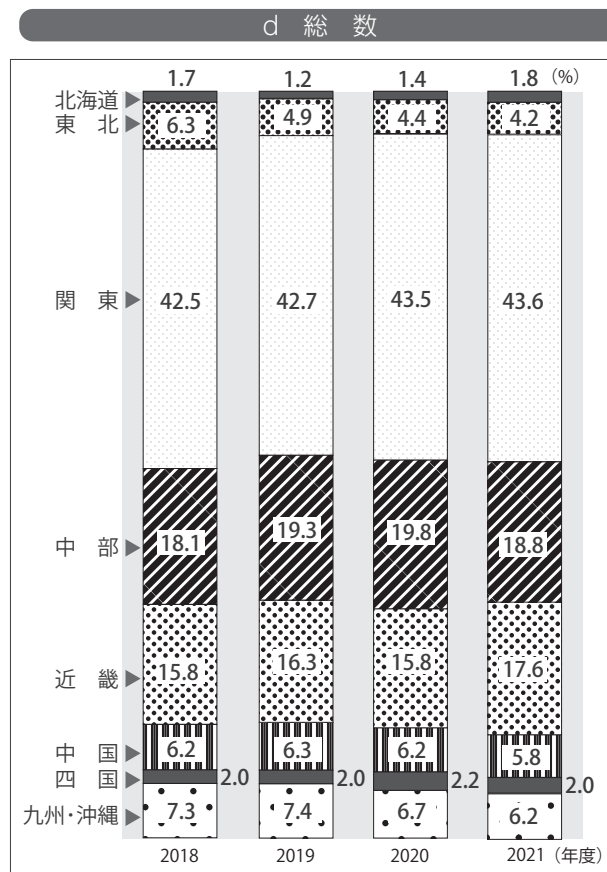
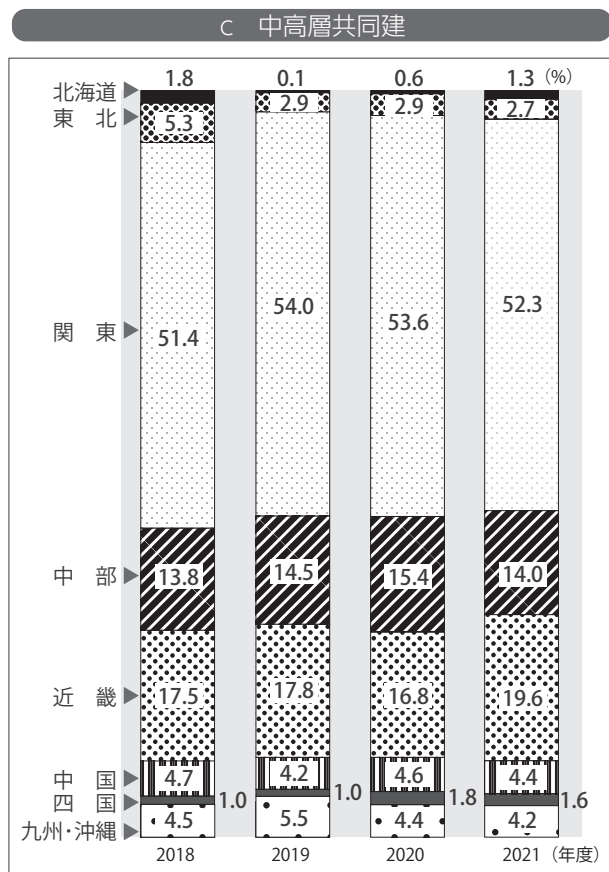
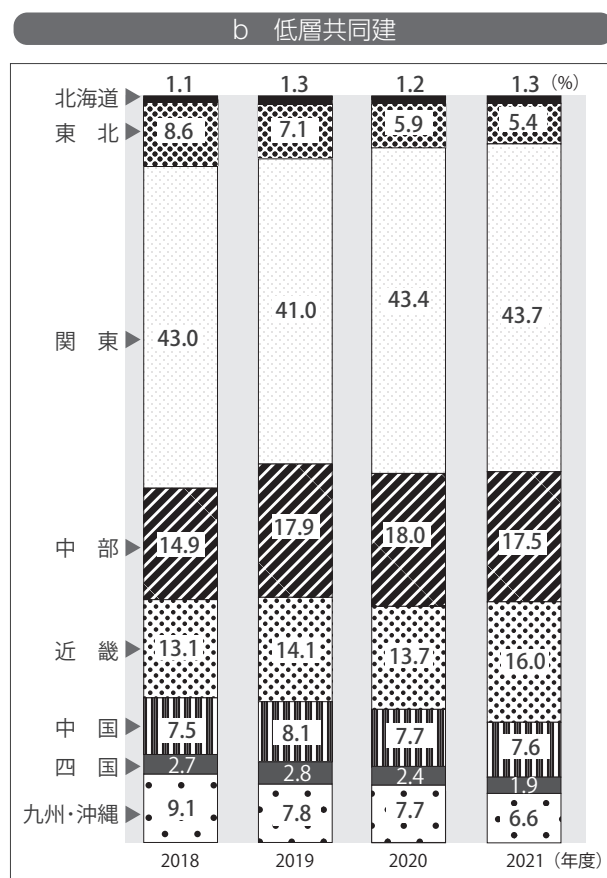


図 1 - 1 新設住宅着工戸数に占めるプレハブ住宅比率（都道府県別）（一戸建）

a 一戸建

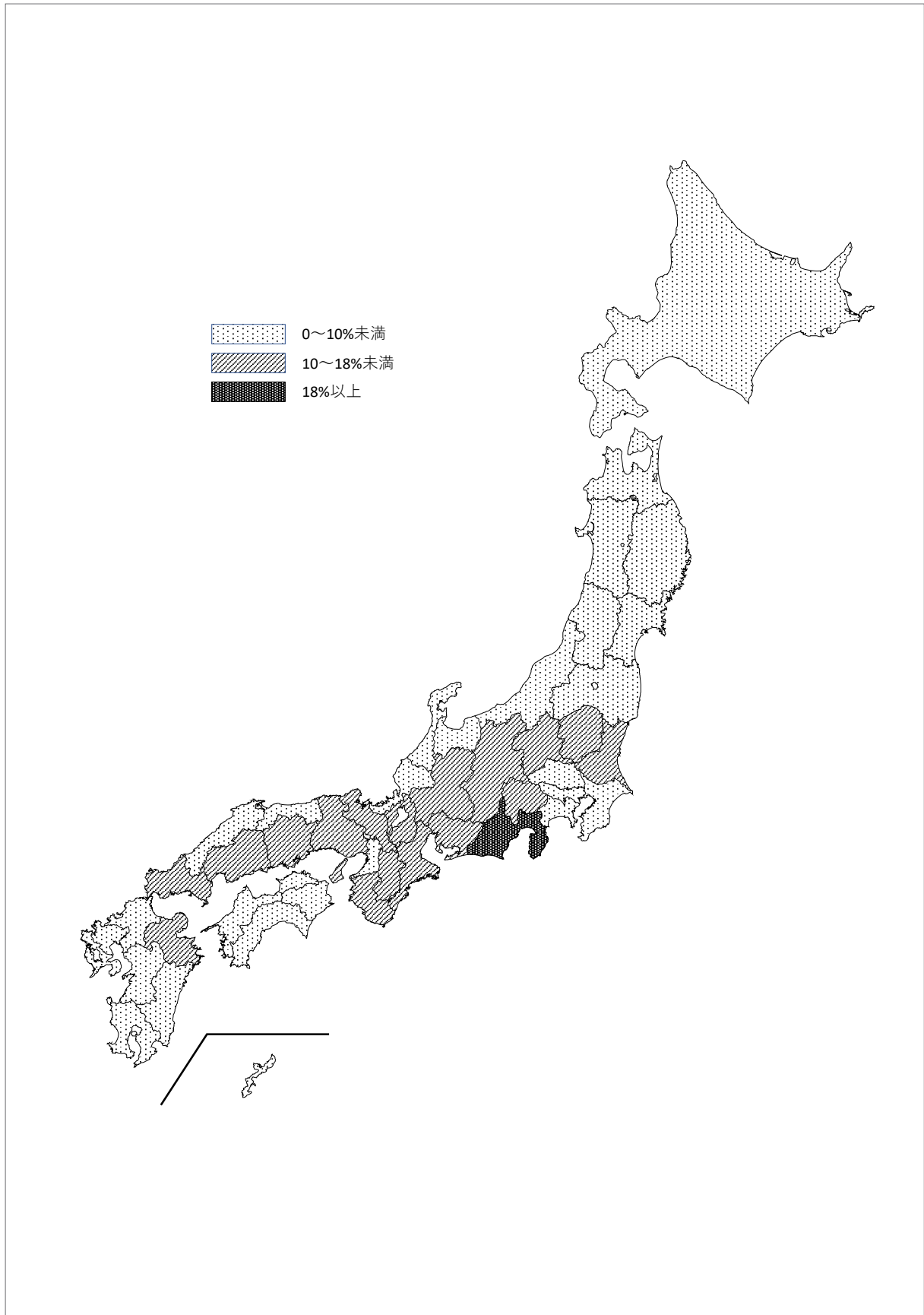


図1-2 新設住宅着工戸数に占めるプレハブ住宅比率（都道府県別）（共同建）

b 共同建

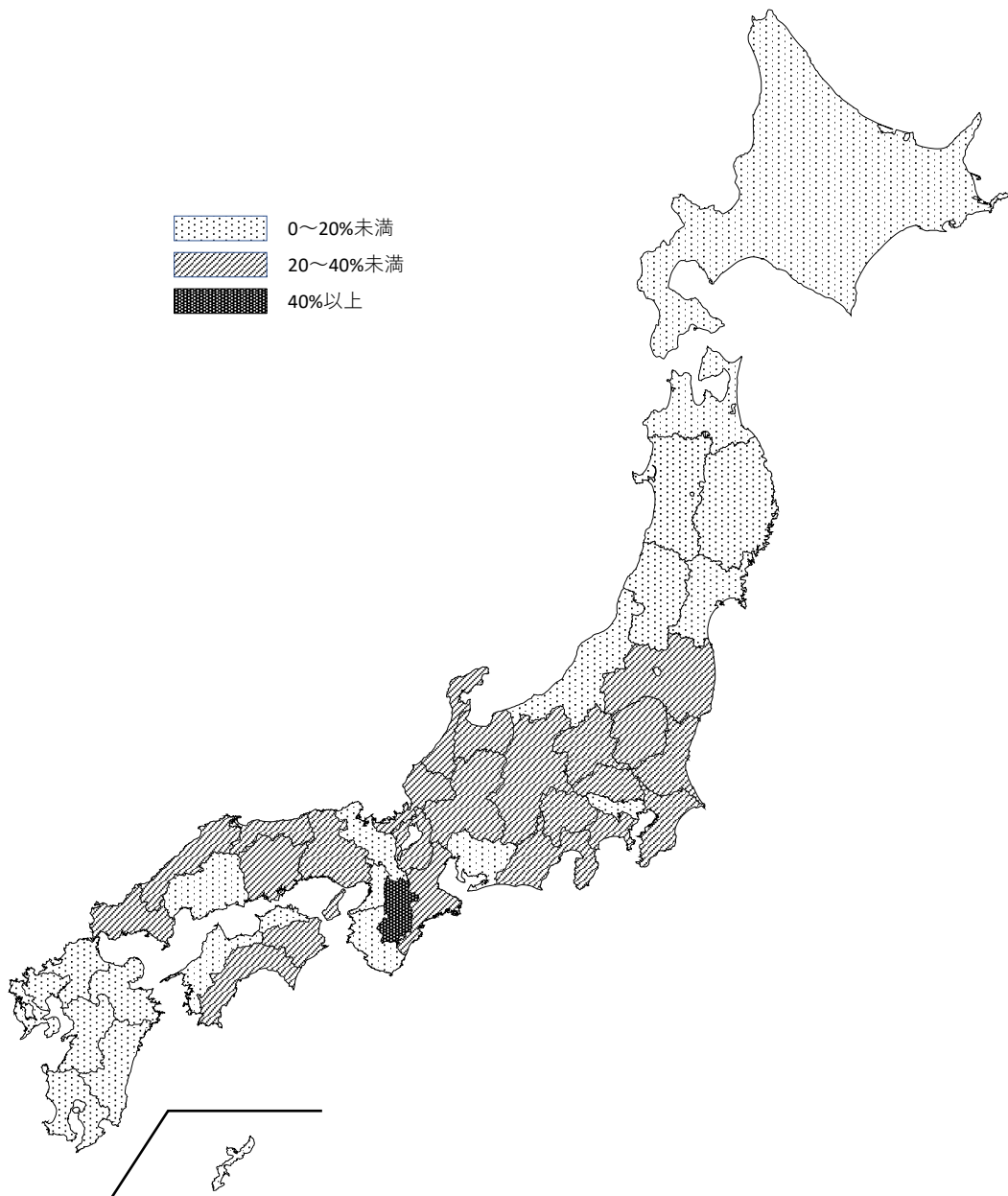


図 1 - 3 新設住宅着工戸数に占めるプレハブ住宅比率（都道府県別）（賃貸住宅）

C 賃貸住宅

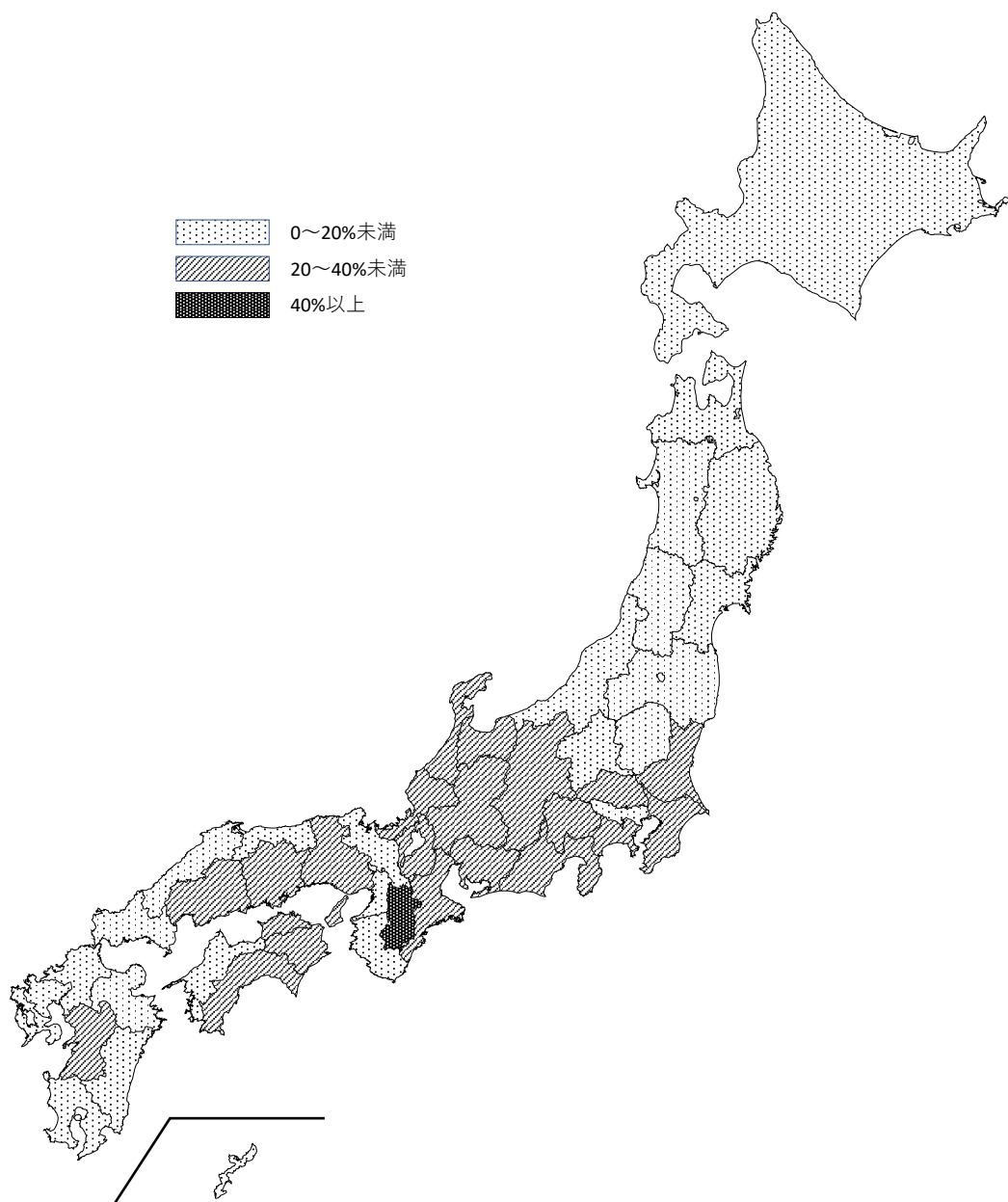


図 1 - 4 新設住宅着工戸数に占めるプレハブ住宅比率（都道府県別）（総 数）

d 総 数

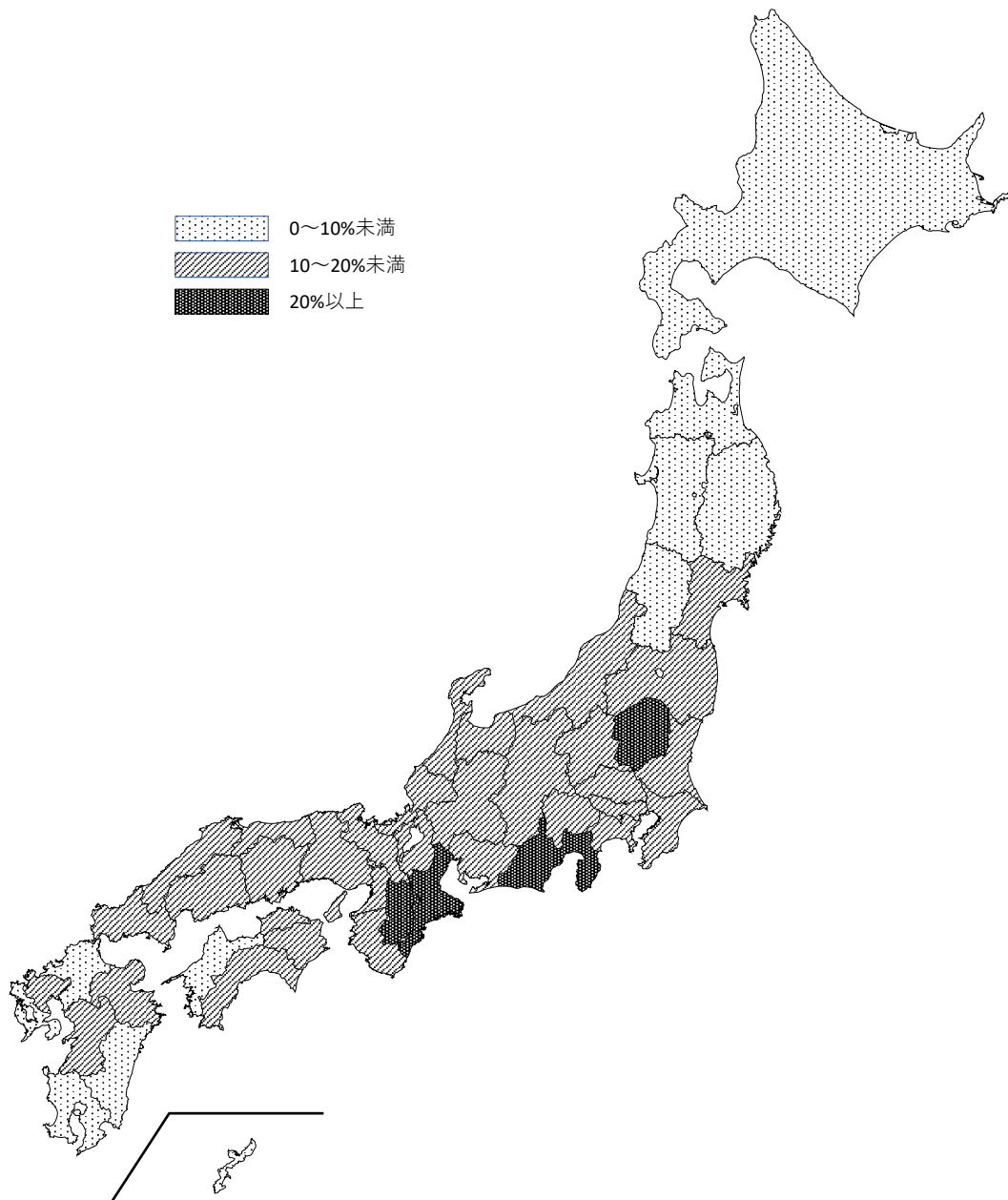


表 7 都道府県別、建方別完工（戸数、前年度比、プレハブ住宅比率）

	一戸建				共同建（長屋建を含む）				総 数				
	プレハブ住宅完工戸数	前年度比	新設住宅着工戸数※	プレハブ住宅比率	プレハブ住宅完工戸数	前年度比	新設住宅着工戸数	プレハブ住宅比率	プレハブ住宅完工戸数	前年度比	新設住宅着工戸数	プレハブ住宅比率	
	A		B	A/B	C		D	C/D	E		F	E/F	
全国計	44,155戸	103.5%	429,942戸	10.3%	79,315戸	104.9%	435,967戸	18.2%	123,470戸	104.4%	865,909戸	14.3%	全国計
北海道	1,188戸	114.5%	15,080戸	7.9%	1,001戸	160.2%	17,011戸	5.9%	2,189戸	131.6%	32,091戸	6.8%	北海道
青森	177戸	103.5%	4,338戸	4.1%	195戸	138.3%	1,060戸	18.4%	372戸	119.2%	5,398戸	6.9%	青森
岩手	279戸	98.9%	4,259戸	6.6%	369戸	67.0%	2,546戸	14.5%	648戸	77.8%	6,805戸	9.5%	岩手
宮城	720戸	112.0%	8,569戸	8.4%	1,103戸	101.2%	8,266戸	13.3%	1,823戸	105.2%	16,835戸	10.8%	宮城
秋田	207戸	128.6%	3,090戸	6.7%	138戸	142.3%	1,092戸	12.6%	345戸	133.7%	4,182戸	8.2%	秋田
山形	270戸	91.8%	3,610戸	7.5%	225戸	101.4%	1,574戸	14.3%	495戸	95.9%	5,184戸	9.5%	山形
福島	717戸	97.3%	7,210戸	9.9%	778戸	90.2%	2,818戸	27.6%	1,495戸	93.4%	10,028戸	14.9%	福島
東北計	2,370戸	103.6%	31,076戸	7.6%	2,808戸	94.7%	17,356戸	16.2%	5,178戸	98.6%	48,432戸	10.7%	東北計
茨城	1,826戸	111.5%	12,997戸	14.0%	1,582戸	117.4%	6,390戸	24.8%	3,408戸	114.2%	19,387戸	17.6%	茨城
栃木	1,272戸	101.3%	8,764戸	14.5%	1,064戸	84.0%	2,669戸	39.9%	2,336戸	92.6%	11,433戸	20.4%	栃木
群馬	1,023戸	105.8%	8,488戸	12.1%	710戸	88.8%	2,349戸	30.2%	1,733戸	98.1%	10,837戸	16.0%	群馬
埼玉	2,576戸	104.3%	30,875戸	8.3%	5,202戸	106.5%	20,547戸	25.3%	7,778戸	105.7%	51,422戸	15.1%	埼玉
千葉	2,456戸	102.5%	24,876戸	9.9%	5,859戸	101.9%	21,067戸	27.8%	8,315戸	102.1%	45,943戸	18.1%	千葉
東京	2,895戸	112.5%	33,935戸	8.5%	15,755戸	101.8%	100,378戸	15.7%	18,650戸	103.3%	134,313戸	13.9%	東京
神奈川	2,347戸	104.0%	30,112戸	7.8%	9,213戸	110.7%	35,362戸	26.1%	11,560戸	109.2%	65,474戸	17.7%	神奈川
関東計	14,395戸	106.2%	150,047戸	9.6%	39,385戸	104.0%	188,762戸	20.9%	53,780戸	104.6%	338,809戸	15.9%	関東計
新潟	574戸	103.2%	7,367戸	7.8%	510戸	83.9%	3,425戸	14.9%	1,084戸	93.1%	10,792戸	10.0%	新潟
富山	138戸	112.2%	3,645戸	3.8%	512戸	115.8%	2,015戸	25.4%	650戸	115.0%	5,660戸	11.5%	富山
石川	188戸	97.4%	4,332戸	4.3%	1,065戸	77.5%	3,006戸	35.4%	1,253戸	80.0%	7,338戸	17.1%	石川
福井	164戸	95.9%	2,981戸	5.5%	710戸	151.1%	2,285戸	31.1%	874戸	136.3%	5,266戸	16.6%	福井
山梨	478戸	103.7%	3,543戸	13.5%	396戸	130.3%	1,066戸	37.1%	874戸	114.2%	4,609戸	19.0%	山梨
長野	1,269戸	112.2%	8,857戸	14.3%	1,024戸	73.1%	2,952戸	34.7%	2,293戸	90.6%	11,809戸	19.4%	長野
岐阜	980戸	101.8%	8,152戸	12.0%	987戸	121.7%	3,083戸	32.0%	1,967戸	110.9%	11,235戸	17.5%	岐阜
静岡	2,738戸	103.1%	14,783戸	18.5%	1,974戸	95.2%	6,133戸	32.2%	4,712戸	99.6%	20,916戸	22.5%	静岡
愛知	4,794戸	98.1%	32,031戸	15.0%	4,766戸	98.5%	29,262戸	16.3%	9,560戸	98.3%	61,293戸	15.6%	愛知
中部計	11,323戸	101.6%	85,691戸	13.2%	11,944戸	96.9%	53,227戸	22.4%	23,267戸	99.2%	138,918戸	16.7%	中部計
三重	1,124戸	104.2%	6,500戸	17.3%	1,253戸	124.6%	3,577戸	35.0%	2,377戸	114.0%	10,077戸	23.6%	三重
滋賀	749戸	104.5%	5,702戸	13.1%	1,206戸	107.5%	4,429戸	27.2%	1,955戸	106.3%	10,131戸	19.3%	滋賀
京都	736戸	104.2%	7,246戸	10.2%	1,871戸	116.2%	9,356戸	20.0%	2,607戸	112.6%	16,602戸	15.7%	京都
大阪	1,879戸	105.9%	21,639戸	8.7%	6,191戸	133.9%	47,018戸	13.2%	8,070戸	126.1%	68,657戸	11.8%	大阪
兵庫	1,641戸	103.9%	15,586戸	10.5%	3,135戸	118.7%	14,258戸	22.0%	4,776戸	113.1%	29,844戸	16.0%	兵庫
奈良	594戸	115.6%	4,247戸	14.0%	714戸	106.7%	1,623戸	44.0%	1,308戸	110.6%	5,870戸	22.3%	奈良
和歌山	406戸	92.5%	3,442戸	11.8%	263戸	137.7%	1,466戸	17.9%	669戸	106.2%	4,908戸	13.6%	和歌山
近畿計	7,129戸	104.7%	64,362戸	11.1%	14,633戸	123.3%	81,727戸	17.9%	21,762戸	116.5%	146,089戸	14.9%	近畿計
鳥取	106戸	106.0%	1,867戸	5.7%	183戸	91.5%	847戸	21.6%	289戸	96.3%	2,714戸	10.6%	鳥取
島根	76戸	98.7%	1,694戸	4.5%	280戸	100.7%	1,076戸	26.0%	356戸	100.3%	2,770戸	12.9%	島根
岡山	1,091戸	94.1%	7,103戸	15.4%	1,399戸	93.8%	5,679戸	24.6%	2,490戸	93.9%	12,782戸	19.5%	岡山
広島	964戸	92.0%	8,677戸	11.1%	1,756戸	112.1%	9,422戸	18.6%	2,720戸	104.0%	18,099戸	15.0%	広島
山口	711戸	111.4%	4,426戸	16.1%	636戸	87.2%	2,996戸	21.2%	1,347戸	98.5%	7,422戸	18.1%	山口
中国計	2,948戸	97.6%	23,767戸	12.4%	4,254戸	99.7%	20,020戸	21.2%	7,202戸	98.8%	43,787戸	16.4%	中国計
徳島	155戸	83.3%	2,313戸	6.7%	257戸	111.3%	660戸	38.9%	412戸	98.8%	2,973戸	13.9%	徳島
香川	341戸	110.7%	3,599戸	9.5%	374戸	98.4%	2,113戸	17.7%	715戸	103.9%	5,712戸	12.5%	香川
愛媛	376戸	88.3%	4,377戸	8.6%	493戸	75.6%	3,300戸	14.9%	869戸	80.6%	7,677戸	11.3%	愛媛
高知	184戸	111.5%	1,962戸	9.4%	241戸	102.1%	945戸	25.5%	425戸	106.0%	2,907戸	14.6%	高知
四国計	1,056戸	97.3%	12,251戸	8.6%	1,365戸	91.1%	7,018戸	19.4%	2,421戸	93.7%	19,269戸	12.6%	四国計
福岡	1,571戸	102.9%	16,114戸	9.7%	1,850戸	94.2%	25,514戸	7.3%	3,421戸	98.0%	41,628戸	8.2%	福岡
佐賀	294戸	112.2%	3,259戸	9.0%	263戸	95.6%	1,693戸	15.5%	557戸	103.7%	4,952戸	11.2%	佐賀
長崎	301戸	91.5%	3,354戸	9.0%	198戸	97.1%	3,018戸	6.6%	499戸	93.6%	6,372戸	7.8%	長崎
熊本	528戸	94.1%	7,542戸	7.0%	1,009戸	106.7%	5,414戸	18.6%	1,537戸	102.0%	12,956戸	11.9%	熊本
大分	429戸	97.5%	3,609戸	11.9%	302戸	70.1%	2,616戸	11.5%	731戸	83.9%	6,225戸	11.7%	大分
宮崎	283戸	106.4%	3,951戸	7.2%	150戸	102.7%	3,109戸	4.8%	433戸	105.1%	7,060戸	6.1%	宮崎
鹿児島	257戸	100.8%	5,962戸	4.3%	150戸	83.3%	4,044戸	3.7%	407戸	93.6%	10,006戸	4.1%	鹿児島
沖縄	83戸	115.3%	3,877戸	2.1%	3戸	9.7%	5,438戸	0.1%	86戸	83.5%	9,315戸	0.9%	沖縄
九州・沖縄計	3,746戸	100.9%	47,668戸	7.9%	3,925戸	94.0%	50,846戸	7.7%	7,671戸	97.2%	98,514戸	7.8%	九州・沖縄計

※国土交通省「建築着工統計調査」（2021年度）

□ 2021 年度のプレハブ住宅生産能力は、生産工場数が 148 工場、生産能力戸数が 228,577 戸であった。

□ 2020 年度と比較して、工場数は 8 工場の増加、生産能力戸数は 39,424 戸の減少となった。

□ 生産能力戸数の構造別構成比をみると、木質系 4.2%、鉄鋼系 69.3%、コンクリート系低層 3.6%、コンクリート系中高層 22.8%であった。

(上段：戸 数)
(中段：工場数)
(下段：地域比)

表 8-1 プレハブ住宅生産能力 (2022 年 3 月 31 日現在)

		北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州 沖縄	全国	構造比 注 2
木質系	能力	490 戸	380 戸	4,662 戸	1,005 戸	-	2,274 戸	-	890 戸	9,701 戸	4.2%
	工場数	1	1	3	2	-	3	-	2	12	
	地域比 注 1	5.1%	3.9%	48.1%	10.4%	-	23.4%	-	9.2%	100.0%	
鉄鋼系	能力	1,069 戸	7,196 戸	54,268 戸	30,463 戸	41,114 戸	18,760 戸	-	5,482 戸	158,352 戸	69.3%
	工場数	1	3	8	8	7	3	-	2	32	
	地域比	0.7%	4.5%	34.3%	19.2%	26.0%	11.8%	-	3.5%	100.0%	
コンクリート系 低層	能力	1,285 戸	-	4,238 戸	412 戸	370 戸	1,100 戸	-	921 戸	8,326 戸	3.6%
	工場数	2	-	9	3	3	3	-	7	27	
	地域比	15.4%	-	50.9%	4.9%	4.4%	13.2%	-	11.1%	100.0%	
コンクリート系 中高層	能力	5,314 戸	3,132 戸	22,039 戸	6,875 戸	5,980 戸	1,598 戸	951 戸	6,309 戸	52,198 戸	22.8%
	工場数	6	6	28	11	10	3	3	10	77	
	地域比	10.2%	6.0%	42.2%	13.2%	11.5%	3.1%	1.8%	12.1%	100.0%	
合 計	能力	8,158 戸	10,708 戸	85,207 戸	38,755 戸	47,464 戸	23,732 戸	951 戸	13,602 戸	228,577 戸	100.0%
	工場数 注 3	10	10	48	24	20	12	3	21	148	
	地域比	3.6%	4.7%	37.3%	17.0%	20.8%	10.4%	0.4%	6.0%	100.0%	

(注 1) 地域比は総生産能力に各地域が占める割合。

(注 2) 構造比は総生産能力に各構造が占める割合。

(注 3) 合計の工場数は、構造毎の工場数を単純に合計したもの。

(注 4) 木質・鉄鋼重複の工場はそれぞれ 1 とカウントしている。

(注 5) コンクリート系低層とコンクリート系中高層の重複工場はそれぞれ 1 とカウントしている。

表 8-2 プレハブ住宅生産能力推移 (2022 年 3 月 31 日現在)

(上段：戸 数)
(下段：工場数)

		2017 年度	構造比 注 2	2018 年度	構造比	2019 年度	構造比	2020 年度	構造比	2021 年度	構造比
木質系	能力	48,410 戸	16.6%	52,550 戸	17.6%	51,540 戸	17.5%	25,157 戸	9.4%	9,701 戸	4.2%
	工場数	18	13.8%	18	12.9%	17	12.1%	16	11.4%	12	8.1%
鉄鋼系	能力	184,277 戸	63.3%	186,651 戸	62.7%	182,621 戸	62.1%	163,196 戸	60.9%	158,352 戸	69.3%
	工場数	32	24.6%	35	25.0%	32	22.9%	33	23.6%	32	21.6%
コンクリート系 低層	能力	2,310 戸	0.8%	3,135 戸	1.1%	7,975 戸	2.7%	21,775 戸	8.1%	8,326 戸	3.6%
	工場数	15	11.5%	16	11.4%	17	12.1%	17	12.1%	27	18.2%
コンクリート系 中高層	能力	56,004 戸	19.2%	55,567 戸	18.7%	51,716 戸	17.6%	57,873 戸	21.6%	52,198 戸	22.8%
	工場数	65	50.0%	71	50.7%	74	52.9%	74	52.9%	77	52.0%
合 計	能力	291,001 戸	100.0%	297,903 戸	100.0%	293,852 戸	100.0%	268,001 戸	100.0%	228,577 戸	100.0%
	工場数	130	100.0%	140	100.0%	140	100.0%	140	100.0%	148	100.0%

表 8-1(注)と同じ。

(参考) 災害時における応急仮設住宅の建設

当協会は、地震、風水害などの自然災害で被災された方々に一刻でも早く応急仮設住宅を供給できるよう、全国 47 都道府県と 12 救助実施市との間で「災害時における応急仮設住宅の建設に関する協定」を締結している。災害救助法が適用された都道府県知事等からの応急仮設住宅の建設要請を受け、当協会は当該都道府県知事等に対し会員会社を斡旋し、円滑かつ迅速な応急仮設住宅の建設を行っている。

2019 年度には、令和元年東日本台風（台風第 19 号）による災害を受けて、宮城県大郷町（45 戸）・丸森町（208 戸）、茨城県大子町（15 戸）及び長野県長野市（45 戸）に、計 313 戸の被災者用応急仮設住宅を建設した。また、埼玉県川越市に、76 床を有する福祉仮設住宅を建設した。

2020 年度及び 2021 年度は、建設実績はなかった。

表 9 災害時における応急仮設住宅の建設実績

2011 年度		2012 年度		2013 年度		2014 年度		2015 年度	
岩手県	11,379 戸	福岡県	25 戸	東京都	46 戸	長野県	35 戸	鹿児島県	27 戸
宮城県	21,572 戸			山口県	40 戸			沖縄県	3 戸
福島県	10,004 戸			鹿児島県	25 戸				
栃木県	20 戸								
千葉県	230 戸								
長野県	55 戸								
奈良県	57 戸								
和歌山県	44 戸								
43,361 戸		25 戸		111 戸		35 戸		30 戸	

2016 年度		2017 年度		2018 年度		2019 年度		2020 年度	
岩手県	171 戸	-	-	北海道	208 戸	宮城県	253 戸	-	-
熊本県	3,605 戸			岡山県	158 戸	茨城県	15 戸		
				広島県	178 戸	長野県	45 戸		
				愛媛県	12 戸				
				北海道 (福祉仮設住宅)	144 床	埼玉県 (福祉仮設住宅)	76 床		
3,776 戸		0 戸		556 戸		313 戸		0 戸	

2021 年度	
-	-
0 戸	

(注 1) 上記の戸数は、プレハブ住宅完工戸数には含まれていない。

(注 2) 年度区分は、災害発生年度としている。

(注 3) 2018 年度の合計戸数 556 戸には、福祉仮設住宅（北海道 144 床）は含まれていない。

(注 4) 2019 年度の合計戸数 313 戸には、福祉仮設施設（埼玉県 76 床）は含まれていない。